

## 防衛関係費

この経費は、自衛隊の管理及び運営並びにこれに関する事務、条約に基づく外国軍隊の駐留及び「日本国とアメリカ合衆国との間の相互防衛援助協定」(昭29条6)に基づくアメリカ合衆国政府の責務の本邦における遂行に伴う事務に要した経費である。

令和4年度における防衛関係費の予算現額は 6,170,084,798千円  
 であって、その内訳は

歳出予算額	5,810,492,109千円
{ 当初予算額	5,368,725,109千円
{ 予算補正追加額	446,374,438千円
{ 予算補正修正減少額	4,607,438千円
前年度繰越額	303,347,359千円
予備費使用額	56,245,330千円

であり、予算補正追加額は、物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策の一環として、国民の安全・安心を確保するための在日米軍に対する提供施設の施設整備に必要な経費等を補正追加したものであり、予算補正修正減少額は、陸上自衛隊の運営に必要な既定予算の不用額等を修正減少したものであり、予備費使用額は、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策予備費の使用額等であって、原油価格・物価高騰の現下の状況に鑑み、自衛隊の持続的な部隊運用を確保するため、航空機用燃料等の購入に要する経費の予算の不足を補うため等に使用したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は	5,528,642,567千円
翌年度繰越額は	534,112,075千円
不用額は	107,330,156千円

であって、翌年度繰越額は、提供施設移設整備費において、計画に関する諸条件等により事業の実施に不測の日数を要したため、年度内に支出を終わらなかったこと等によるものであり、不用額は、航空機整備費において、概算契約の精算をしたこと、外国為替相場の変動があったこと等により、航空機修理費を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
防 衛 本 省	5,595,756,552	5,937,740,916	5,352,881,728	485,168,115	99,691,072	90
地 方 防 衛 局	19,664,488	19,771,710	19,085,974	46,497	639,237	96
防 衛 装 備 庁	195,071,069	212,572,172	156,674,864	48,897,461	6,999,846	73
計	5,810,492,109	6,170,084,798	5,528,642,567	534,112,075	107,330,156	89
うち沖繩に関する 特別行動委員会(SACO)関 係経費	13,685,738	14,058,981	11,665,385	1,723,266	670,329	82
うち米軍再編関係 経費(地元負 担軽減に資す る措置)	500,403,552	594,936,917	342,508,135	245,962,201	6,466,581	57

(注) 1 SACO 関係経費の歳出予算現額の内訳は、当初予算額 13,685,738千円、前年度繰越額 1,876,974千

円である。また、防衛関係費内の各事項相互間において予算を融通した額1,503,731千円を控除した後の額である。

- 2 米軍再編関係経費(地元負担軽減に資する措置)の歳出予算現額の内訳は、当初予算額207,997,621千円、予算補正追加額292,405,931千円、前年度繰越額88,069,312千円である。また、防衛関係費内の各事項相互間において予算を融通した額6,464,053千円を含んだ額である。

また、平成30年度から令和4年度までの各年度における支出済歳出額を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度	4 年 度
防 衛 本 省	5,318,090,818	5,469,684,868	5,346,778,526	5,847,368,088	5,352,881,728
地 方 防 衛 局	19,064,926	19,339,084	19,511,548	19,751,422	19,085,974
防 衛 装 備 庁	137,834,676	137,607,437	139,019,102	146,626,427	156,674,864
計	5,474,990,422	5,626,631,389	5,505,309,177	6,013,745,939	5,528,642,567
うちSACO関係経費	3,769,689	14,987,015	17,685,018	16,953,186	11,665,385
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	151,065,216	152,289,222	171,834,859	236,049,545	342,508,135
うち政府専用機取得経費	28,872,808	—	—	—	—

## 1 防 衛 本 省

### (I) 決 算 の 概 要

本年度における支出済歳出額等を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
防 衛 本 省 共 通 費	743,033,360	746,548,556	732,128,603	22,928	14,397,023	98
人 件 費	589,116,743	589,116,743	581,721,281	—	7,395,461	98
旅 費	9,159,245	9,785,370	9,411,033	—	374,336	96
庁 費	8,596,365	9,246,794	8,868,154	—	378,640	95
被 服 費	5,668,433	8,394,888	8,346,572	22,928	25,386	99
糧 食 費	37,262,984	36,636,859	35,401,469	—	1,235,389	96
そ の 他	93,229,590	93,367,901	88,380,092	—	4,987,809	94
防 衛 本 省 施 設 費	3,837,721	5,022,681	4,306,291	696,438	19,951	85
旅 費	529	1,129	167	400	561	14
庁 費	135,337	135,337	29,575	100,256	5,506	21
施 設 費	3,701,855	4,886,215	4,276,549	595,782	13,884	87
自 衛 官 給 与 費	1,447,858,038	1,447,858,038	1,434,100,164	—	13,757,873	99
防 衛 力 基 盤 強 化 推 進 費	833,417,124	983,783,080	850,860,512	105,170,059	27,752,508	86
うちSACO関係経費	11,863,167	11,955,292	9,748,816	1,640,122	566,353	81
うち米軍再編関係経費(地元負担軽減に資する措置)	54,388,677	67,825,455	45,886,626	18,989,823	2,949,005	67
武器車両等整備費	882,310,603	929,809,334	840,573,618	75,146,081	14,089,634	90
艦 船 整 備 費	311,601,728	316,614,255	304,748,296	9,403,058	2,462,900	96
艦 船 整 備 費	181,166,852	184,089,943	180,475,210	1,636,900	1,977,832	98
平成30年度甲V型警備艦建造費	8,240,416	8,523,647	8,523,647	—	0	99
平成30年度潜水艦建造費	16,551,879	17,642,388	17,379,094	—	263,293	98
令和元年度甲V型警備艦建造費	27,297,601	27,354,990	27,133,217	—	221,773	99

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
令和元年度潜水艦 建造費	14,196,848	14,813,775	14,197,400	616,375	—	95
令和2年度甲V型 警備艦建造費	35,389,323	35,389,323	30,362,664	5,026,658	—	85
令和2年度潜水艦 建造費	17,192,432	17,192,432	15,203,180	1,989,251	—	88
令和3年度甲V型 警備艦建造費	7,262,992	7,281,107	7,175,964	105,143	—	98
令和3年度潜水艦 建造費	1,909,350	1,932,611	1,914,754	17,857	—	99
令和4年度甲V型 警備艦建造費	2,209,486	2,209,486	2,198,613	10,872	—	99
令和4年度潜水艦 建造費	184,549	184,549	184,549	—	—	100
航空機整備費	713,193,677	759,589,876	687,879,657	51,098,396	20,611,822	90
在日米軍等駐留関連 諸費	656,707,647	744,718,440	494,602,537	243,631,152	6,484,750	66
うちSACO 関係 経費	1,822,571	2,103,689	1,916,569	83,143	103,976	91
うち米軍再編関係 経費(地元負 担軽減に資す る措置)	446,014,875	527,111,461	296,621,508	226,972,377	3,517,575	56
独立行政法人駐留軍 等労働者労務管理機 構運営費	3,271,212	3,271,212	3,271,212	—	—	100
安全保障協力推進費	525,442	525,442	410,835	—	114,606	78
計	5,595,756,552	5,937,740,916	5,352,881,728	485,168,115	99,691,072	90
うちSACO 関係 経費	13,685,738	14,058,981	11,665,385	1,723,266	670,329	82
うち米軍再編関係 経費(地元負 担軽減に資す る措置)	500,403,552	594,936,917	342,508,135	245,962,201	6,466,581	57

なお、本年度に計上された国庫債務負担行為及び継続費の執行状況を示せば、次のとおりである。

(1) 国庫債務負担行為

(単位 千円)

事 項	4 年 度			翌年度以降への 繰越債務額 (a)－(b)
	限 度 額	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
防衛省職員採用試験問題 作成等業務	5,940	4,747	3,960	787
事務機器借入れ等	2,779,798	2,426,668	452,267	1,974,401
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	15,635	5,058	69	4,988
情報化推進支援業務	97,566	97,350	19,800	77,550
自衛官特殊被服購入	3,167,957	3,106,820	—	3,106,820
庁舎管理運營業務	58,918	38,882	13,536	25,345
庁舎機械警備	465	372	80	292
防衛本省施設整備	3,317,771	3,310,808	177,137	3,133,671
教育訓練用器材購入	21,371,979	19,598,160	33,907	19,564,253
教育訓練用器材借入れ等	6,326,561	6,030,770	1,311,082	4,719,688
教育訓練用器材整備	7,740,674	7,197,904	68,224	7,129,680

(単位 千円)

事 項	4 年 度			翌年度以降への 繰越債務額 (a)－(b)
	限 度 額	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
装備品取得等効率化推進業務	839,604	714,646	—	714,646
住宅防音事業関連事務手続補助業務	1,454,106	606,290	66,100	540,189
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に資する措置)	204,732	67,981	19,220	48,761
提供施設等整備	39,943,352	38,395,224	5,329,131	33,066,093
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に資する措置)	1,932,742	1,914,326	518,612	1,395,714
障害防止対策施設整備	1,564,462	1,564,462	270,342	1,294,120
うちSACO関係経費	829,628	829,628	150,840	678,788
障害防止対策事業費補助	5,441,601	5,380,040	988,050	4,391,990
うちSACO関係経費	740,356	733,394	134,609	598,785
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に資する措置)	829,300	810,481	150,780	659,701
教育施設等騒音防止対策事業費補助	22,952,223	21,297,107	688,320	20,608,787
うちSACO関係経費	187,116	183,472	34,021	149,451
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に資する措置)	5,029,886	4,446,466	250,802	4,195,664
施設周辺整備助成補助	27,177,403	24,693,384	4,142,162	20,551,222
うちSACO関係経費	467,197	467,183	66,609	400,574
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に資する措置)	13,978,969	12,795,606	2,377,944	10,417,662
道路改修等事業費補助	5,351,206	5,287,356	921,263	4,366,093
うちSACO関係経費	323,028	314,302	58,731	255,571
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に資する措置)	509,768	487,325	92,684	394,641
公務員宿舍改修等	21,556,096	19,628,934	1,896,972	17,731,962
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に資する措置)	166,101	136,453	—	136,453
自衛隊施設整備	111,410,605	106,003,115	7,083,198	98,919,916
医療器材購入	660,000	659,780	—	659,780
武器購入	122,910,317	120,662,852	376,466	120,286,386
通信機器購入	140,884,297	123,090,003	829,244	122,260,759
車両購入	7,718,552	6,945,614	—	6,945,614
弾薬購入	119,719,185	117,257,825	2,239,063	115,018,761
諸器材購入	42,043,151	39,620,448	1,273,996	38,346,452
武器車両等整備	301,783,668	288,972,297	19,294,965	269,677,331
艦船建造	71,198,537	70,522,675	1,165,068	69,357,607
艦船整備	141,957,087	140,097,530	8,481,646	131,615,884
航空機購入	176,434,414	174,188,062	7,922,941	166,265,120
特定防衛調達航空機購入	1,809,660	1,794,430	—	1,794,430
航空機整備	647,314,990	632,916,744	14,557,069	618,359,674
特定防衛調達航空機整備	12,807,175	12,799,930	1,009,580	11,790,350
提供施設移設整備	477,457,484	421,190,203	74,963,314	346,226,889
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に資する措置)	468,780,766	413,549,726	74,386,339	339,163,387
仕様の変更等に伴う限度額の増額	6,072,860	5,925,282	63,813	5,861,469

(単位 千円)

事 項	4 年 度			翌年度以降への 繰越債務額 (a)－(b)
	限 度 額	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
計	2,553,329,664	2,422,026,728	155,642,705	2,266,384,023
うちSACO関係経費	2,547,325	2,527,979	444,810	2,083,169
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	491,447,899	434,213,426	77,796,450	356,416,975

## (2) 継 続 費

(単位 千円)

項	総 額 (a)	前年度までの 債務負担 済総額 (b)	既往年度から の繰越債 務額 (c)	4 年 度		翌年度以降 への繰越債 務額 (c)+(d)－(e)	翌年度以降債 務負担のでき る限度額 (a)－(b)－(d)
				債務負担額 (d)	債務消滅額 (e)		
平成30年度甲V 型警備艦建造費	106,077,179	106,077,178	8,523,647	—	8,523,647	—	0
平成30年度潜水 艦建造費	71,714,392	70,904,788	16,832,785	546,309	17,379,094	—	263,293
令和元年度甲V 型警備艦建造費	95,033,309	93,392,873	25,714,555	1,418,662	27,133,217	—	221,773
令和元年度潜水 艦建造費	69,923,133	67,810,781	36,352,505	269,404	14,197,400	22,424,509	1,842,947
令和2年度甲V 型警備艦建造費	95,391,872	92,184,810	72,805,988	1,483,816	30,362,664	43,927,139	1,723,245
令和2年度潜水 艦建造費	71,260,753	69,199,714	60,747,138	304,123	15,203,180	45,848,082	1,756,914
令和3年度甲V 型警備艦建造費	94,776,313	91,964,363	90,253,122	410,069	7,175,964	83,487,228	2,401,880
令和3年度潜水 艦建造費	68,504,835	67,205,255	67,014,194	267,813	1,914,754	65,367,252	1,031,766
令和4年度甲V 型警備艦建造費	104,567,160	—	—	101,354,970	2,198,613	99,156,356	3,212,189
令和4年度潜水 艦建造費	73,974,828	—	—	71,740,721	184,549	71,556,172	2,234,106
計	851,223,774	658,739,765	378,243,936	177,795,890	124,273,085	431,766,741	14,688,117

(注) 平成30年度甲V型警備艦建造費、平成30年度潜水艦建造費及び令和元年度甲V型警備艦建造費は、4年度において事業完了。

## (II) 経費の概要及び事業実績

この経費は、「防衛省設置法」(昭29法164)及び「自衛隊法」(昭29法165)に基づいて、防衛本省の維持運営及び陸・海・空三自衛隊の航空機購入、艦船建造、自衛隊施設整備等に要した経費である。

## (1) 機関別歳出決算額

本年度における支出済歳出額等を機関別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

区 分	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額
陸 上 自 衛 隊	1,791,676,832	1,868,875,916	1,782,138,244	59,039,388	27,698,284
海 上 自 衛 隊	1,309,979,098	1,362,198,527	1,289,896,897	56,813,629	15,488,000
航 空 自 衛 隊	1,234,058,204	1,295,370,902	1,207,689,696	57,527,904	30,153,302
小 計	4,335,714,134	4,526,445,346	4,279,724,837	173,380,922	73,339,586
官 房 各 局	1,037,749,756	1,167,337,699	851,924,930	295,831,828	19,580,939
統 合 幕 僚 監 部	100,406,092	133,748,629	117,613,524	12,551,660	3,583,444
防 衛 大 学 校	16,895,237	18,001,579	15,001,332	2,584,192	416,054

(単位 千円)

区 分	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額
防 衛 医 科 大 学 校	23,568,051	24,376,914	23,167,050	551,550	658,313
防 衛 研 究 所	2,476,661	2,120,358	1,979,981	—	140,376
情 報 本 部	78,350,287	65,130,272	62,914,223	267,961	1,948,088
防 衛 監 察 本 部	596,334	580,115	555,847	—	24,268
小 計	1,260,042,418	1,411,295,569	1,073,156,890	311,787,193	26,351,485
合 計	5,595,756,552	5,937,740,916	5,352,881,728	485,168,115	99,691,072

(注) 官房各局は、防衛施設中央審議会、自衛隊員倫理審査会及び防衛人事審議会を含む。

## (2) 三自衛隊の決算の概要

戦車、艦船、航空機等を取得するとともに、指揮通信・情報機能の充実、教育訓練体制の充実、隊員の生活環境の改善等隊員施策の推進等を図った。

以下、陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊の本年度における決算の概要を示せば、次のとおりである。

## (イ) 陸上自衛隊

(a) 本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
防 衛 本 省 共 通 費	395,193,730	自 衛 官 給 与 費	846,574,005
人 件 費	318,162,126	防 衛 力 基 盤 強 化 推 進 費	212,581,849
旅 費	4,267,225	武 器 車 両 等 整 備 費	262,652,400
庁 費	3,310,352	艦 船 整 備 費	764,000
被 服 費	4,600,558	航 空 機 整 備 費	64,362,568
糧 食 費	21,897,573	安 全 保 障 協 力 推 進 費	9,689
そ の 他	42,955,894	計	1,782,138,244

## (b) 主な装備品の整備実績

部隊の機動展開能力を強化するため各種事態において迅速かつ機動的な運用が可能である16式機動戦闘車33両の購入契約、島嶼部への輸送機能を強化するため中型級船舶(LSV)1隻の建造の着手等を行った。

以下、本年度における整備計画及び実績を示せば、次のとおりである。

装 備 品 名	4年度新規契約			4年度新規就役	
	数 量		入手予定 年 度	数 量	契約年度
	計 画	実 績			
多用途ヘリコプター(UH-2)	—	—	—	6	元
ティルト・ローター機(V-22)	—	—	—	4	29
輸送ヘリコプター(CH-47JA)	—	—	—	3	29
中型級船舶(LSV)	1	1	6	—	—
小型級船舶(LCU)	1	1	6	—	—
03式中距離地对空誘導弾(改)	1	1	7	1	元
11式短距離地对空誘導弾	—	—	—	1	元
中距離多目的誘導弾	{6 3	{6 3	6 7	—	—
12式地对艦誘導弾	—	—	—	1	元
19式装輪自走155mmりゅう弾砲	7	{1 6	6 7	3	元
10式戦車	6	6	6	7	2
16式機動戦闘車	{13 20	{13 20	5 6	{19 13	2 3

なお、本年度における新規分の国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

装 備 品 名	4 年 度		翌年度以降への繰越債務額 (a) - (b)
	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
中 型 級 船 舶 ( L S V )	5,618,741	451,000	5,167,741
小 型 級 船 舶 ( L C U )	4,364,741	313,000	4,051,741
03 式 中 距 離 地 対 空 誘 導 弾 ( 改 )	13,579,411	—	13,579,411
中 距 離 多 目 的 誘 導 弾	3,757,666	—	3,757,666
12 式 地 対 艦 誘 導 弾	563,067	—	563,067
19 式 装 輪 自 走 155 mm り ゅ う 弾 砲	5,076,924	—	5,076,924
10 式 戦 車	7,970,137	—	7,970,137
16 式 機 動 戦 闘 車	22,479,474	—	22,479,474

(c) 施設整備

駐屯地新設に係る事業関連施設及び庁舎整備に係る後方支援施設等に要した施設整備費に78,035,685千円、公務員宿舍施設費に11,440,407千円、施設建設等の用地取得のために要した不動産購入費に6,335,181千円並びに家屋の移転に伴う移転等補償金に15,152千円を支出した。

(ロ) 海上自衛隊

(a) 本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
防 衛 本 省 共 通 費	128,554,758	自 衛 官 給 与 費	288,060,741
人 件 費	103,333,881	防 衛 力 基 盤 強 化 推 進 費	138,141,700
旅 費	1,731,463	武 器 車 両 等 整 備 費	295,094,008
庁 費	719,694	艦 船 整 備 費	301,293,296
被 服 費	1,656,737	航 空 機 整 備 費	138,740,907
糧 食 費	7,157,053	安 全 保 障 協 力 推 進 費	11,483
そ の 他	13,955,927	計	1,289,896,897

(b) 主な装備品の整備実績

海洋環境データの収集態勢を維持するため海洋観測艦(AGS)1隻、海洋における音響情報の収集能力を向上させるため音響測定艦(AOS)1隻の建造の着手等を行った。

以下、本年度における整備計画及び実績を示せば、次のとおりである。

装 備 品 名	4年度新規契約			4年度新規就役	
	数 量		入 手 予 定 年 度	数 量	契 約 年 度
	計 画	実 績			
固 定 翼 哨 戒 機 ( P - 1 )	—	—	—	1	27
救 難 飛 行 艇 ( U S - 2 )	—	—	—	1	28
掃 海 ・ 輸 送 ヘリコプター ( MCH - 101 )	1	1	8	—	—
甲 V 型 警 備 艦 ( F F M )	2	2	7	{ 1 2	30 元
潜 水 艦 ( S S )	1	1	8	1	30
掃 海 艦 ( M S O )	1	1	8	—	—
海 洋 観 測 艦 ( A G S )	1	1	7	—	—
音 響 測 定 艦 ( A O S )	1	1	7	—	—
支 援 船	—	—	—	{ 2 2 4	元 2 3

なお、本年度における新規分の国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

装 備 品 名	4 年 度		翌年度以降への 繰越債務額 (a) - (b)
	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
固 定 翼 哨 戒 機 (P - 1)	11,644,881	9,116	11,635,764
救 難 飛 行 艇 (US - 2)	5,296,770	—	5,296,770
掃海・輸送ヘリコプター (MCH-101)	6,429,610	1,022,491	5,407,119
掃 海 艦 (M S O)	13,613,619	79,435	13,534,184
海 洋 観 測 艦 (A G S)	27,524,131	184,936	27,339,195
音 響 測 定 艦 (A O S)	19,401,441	136,697	19,264,744

(c) 施設整備

整備補給に係る後方支援施設及び飛行場に係る事業関連施設等に要した施設整備費に20,696,557千円、公務員宿舍施設費に3,575,790千円、施設建設等の用地取得のために要した不動産購入費に1,047,878千円並びに立木の伐採に伴う移転等補償金に28,155千円を支出した。

(ハ) 航空自衛隊

(a) 本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
防 衛 本 省 共 通 費	131,517,661	自 衛 官 給 与 費	277,969,351
人 件 費	104,001,038	防 衛 力 基 盤 強 化 推 進 費	163,334,114
旅 費	1,999,950	武 器 車 両 等 整 備 費	150,093,144
庁 費	877,173	航 空 機 整 備 費	484,772,093
被 服 費	1,798,330	安 全 保 障 協 力 推 進 費	3,331
糧 食 費	4,793,320	計	1,207,689,696
そ の 他	18,047,848		

(b) 主な装備品の整備実績

電子防護能力に優れた戦闘機(F-35A)8機、電子防護能力に優れ、短距離離陸・垂直着陸が可能な戦闘機(F-35B)4機の購入契約を行った。

以下、本年度における整備計画及び実績を示せば、次のとおりである。

装 備 品 名	4年度新規契約			4年度新規就役	
	数 量		入 手 予 定 年 度	数 量	契 約 年 度
	計 画	実 績			
戦 闘 機 (F - 35 A)	8	8	8	6	30
戦 闘 機 (F - 35 B)	4	4	8	—	—
輸 送 機 (C - 2)	—	—	—	2	元

なお、本年度における新規分の国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

装 備 品 名	4 年 度		翌年度以降への 繰越債務額 (a) - (b)
	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
戦 闘 機 (F - 35 A)	82,556,062	4,127,803	78,428,258
戦 闘 機 (F - 35 B)	55,270,619	2,763,530	52,507,089

(c) 施設整備

庁舎整備に係る後方支援施設及び警戒管制に係る事業関連施設等に要した施設整備費に48,614,061千円、公務員宿舍施設費に7,084,585千円、施設建設等の用地取得のために要した不動産購入費に752,066千円並びに家屋の移転及び立木の伐採に伴う移転等補償金に3,158千円を支出した。

(3) 基地対策等の推進等に係る決算の概要

(イ) 防衛力基盤強化推進費

この経費は、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」(昭49法101)等に基づき、防衛施設に関連し必要な土地の借上げ、各種の補償、障害及び騒音の防止措置、飛行場等周辺の移転措置、民生安定施設の助成措置等を行うために要した経費、SACO 最終報告に盛り込まれた措置を的確かつ迅速に実施するために必要となる障害防止工事に要する経費の地方公共団体に対する補助等に要した経費及び在日米軍の兵力構成見直し等に関する政府の取組を的確かつ迅速に実施するために必要となる「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」(平19法67)第6条の規定による再編関連特別事業に係る経費に充てるための市町村に対する交付金の交付等に要した経費であり、本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
基地周辺対策の推進	106,660,109	その他の補償等	5,009,215
障害防止事業	4,614,542	買 収	33,046
騒音防止事業	53,073,454	新規提供	2,782,061
民生安定助成事業	16,876,269	中間補償	631,521
道路改修事業	5,078,344	返還財産	632,003
周辺整備統合事業	439,741	事故補償	208,021
周辺整備調整交付金	22,633,211	事務委託	66,747
移転措置事業	2,345,198	財産管理	655,813
緑地整備事業	705,863	事務費	579,002
施設周辺の補償	32,016	S A C O 関係経費	9,748,816
事務費	861,467	米軍再編関係経費(地元負担軽減に資する措置)	45,886,626
補償経費等の充実	141,882,202	そ の 他	123,314
施設の借料	132,876,289	計	304,301,068
漁業補償	3,417,694		

(ロ) 在日米軍等駐留関連諸費

この経費は、「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定」(昭35条7)等に基づくアメリカ合衆国軍隊等に対する提供施設等に関連して必要となる施設の整備、提供施設を移転して当該提供施設の返還を受けるため必要となる施設の整備、「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第24条についての新たな特別の措置に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定」(令4条2)に基づく駐留軍等労働者に係る給与、アメリカ合衆国軍隊に対する光熱水料等の支払等を行うために要した経費並びに SACO 最終報告に盛り込まれた措置を的確かつ迅速に実施するために必要となる提供施設の施設整備及び訓練移転費の支払に要した経費並びに在日米軍の兵力構成見直し等に関する政府の取組を的確かつ迅速に実

施するために必要となる提供施設の施設整備及び訓練移転費の支払等に要した経費であり、本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
駐留軍等労働者特別協定 給与	129,353,020	光熱水料等の負担	23,400,000
駐留軍等労働者地位協定 給与	1,373,211	訓練移転費の負担	958,744
特別給付金	3,699	事務費	155,483
駐留軍等労働者福利費	22,037,385	S A C O 関係経費	1,916,569
提供施設の整備	16,939,699	米軍再編関係経費(地元 負担軽減に資する措置)	296,621,508
提供施設の移設	1,843,214	計	494,602,537

#### (ハ) 独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構運営費

この経費は、独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構に対する運営費交付金に要した経費であり、3,271,212千円を支出した。

## 2 地方防衛局

この経費は、「防衛省設置法」及び「自衛隊法」に基づいて、地方防衛局の業務の遂行に要した経費である。

本年度における支出済歳出額等を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
地 方 防 衛 局	19,600,717	19,607,944	18,981,163	5,604	621,175	96
人 件 費	17,419,189	17,419,189	16,901,036	—	518,152	97
旅 費	43,551	43,551	37,127	—	6,423	85
庁 費	1,215,858	1,215,858	1,191,175	5,582	19,099	97
そ の 他	922,119	929,346	851,823	22	77,500	91
地方防衛局施設費	63,771	163,766	104,810	40,893	18,062	64
計	19,664,488	19,771,710	19,085,974	46,497	639,237	96

なお、本年度に計上された国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	4 年 度			翌年度以降への 繰越債務額 (a) - (b)
	限 度 額	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
競争導入公共サービス施設管理運営業務	164,599	158,746	51,954	106,791
車両借入れ	5,865	—	—	—
事務機器借入れ等	34,145	1,593	—	1,593
地方防衛局施設整備	204,467	193,094	—	193,094
計	409,076	353,433	51,954	301,479

## 3 防衛装備庁

この経費は、「防衛省設置法」及び「自衛隊法」に基づいて、防衛装備庁の業務の遂行に要した経費である。

本年度における支出済歳出額等を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
防衛装備庁共通費	18,429,265	18,429,265	18,013,058	—	416,206	97
人 件 費	16,335,347	16,335,347	16,086,570	—	248,776	98
旅 費	454,599	454,599	399,974	—	54,624	87
庁 費	814,959	814,959	788,046	—	26,912	96
そ の 他	824,360	824,360	738,466	—	85,893	89
防衛力基盤強化推進費	176,641,804	194,142,907	138,661,805	48,897,461	6,583,639	71
計	195,071,069	212,572,172	156,674,864	48,897,461	6,999,846	73

なお、本年度に計上された国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	4 年 度			翌年度以降への 繰越債務額 (a) - (b)
	限 度 額	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
研 究 開 発	264,784,343	255,632,641	2,301,032	253,331,608
防衛通信衛星整備等支援 業務	167,568	151,250	—	151,250
装備品取得等効率化推進 業務	826,630	818,672	7,286	811,386
自衛隊施設整備	19,067,654	17,599,731	1,353,120	16,246,611
サイバーセキュリティ対 策支援業務	47,021	473	—	473
計	284,893,216	274,202,768	3,661,439	270,541,329